



平成 18 年 12 月 12 日

各 位

会社名 サイボウズ株式会社
本店所在地 東京都文京区後楽一丁目 4 番14号
代表者の役職氏名 代表取締役社長 西端 慶久
(コード番号 4 7 7 6 東証第一部)
問い合わせ先 取締役副社長 細谷 賢由
電話番号 0 3 - 5 8 0 5 - 9 0 3 5 (代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 18 年 3 月 14 日に公表しました平成 19 年 1 月期 (平成 18 年 2 月 1 日 ~ 平成 19 年 1 月 31 日) の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 1 月期連結業績予想数値の修正 (平成 18 年 2 月 1 日 ~ 平成 19 年 1 月 31 日)
(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	9 , 6 0 0	8 5 0	3 6 0
今 回 修 正 予 想 (B)	1 0 , 0 0 0	5 3 0	2 0
増 減 額 (B - A)	4 0 0	3 2 0	3 4 0
増 減 率 (%)	4 . 2	3 7 . 6	9 4 . 4
(ご参考) 前期 (平成 18 年 1 月期) 実績	5 , 9 5 4	8 5 8	4 6 5

2. 平成 19 年 1 月期個別業績予想数値の修正 (平成 18 年 2 月 1 日 ~ 平成 19 年 1 月 31 日)
(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	3 , 4 0 0	6 8 0	3 7 0
今 回 修 正 予 想 (B)	3 , 6 0 0	7 2 0	3 0 0
増 減 額 (B - A)	2 0 0	4 0	7 0
増 減 率 (%)	5 . 9	5 . 9	1 8 . 9
(ご参考) 前期 (平成 18 年 1 月期) 実績	3 , 3 2 0	8 3 5	4 8 5

3. 修正の理由

今期個別業績に関しましては、売上は、期初予想を 200 百万円程度上回り、3,600 百万円を見込んでおります。売上の見込みを修正するのは、主力製品のひとつである「サイボウズ ガルーン 2」の新規売上が好調であったこと、およびそのサービスライセンス売上も引き続き堅調なことが主たる要因です。

また、経常利益は、期初予想を 40 百万円上回る 720 百万円にとどまる見込みです。利益水準が、売上の増加と比較して低水準であるのは、既存製品の脆弱性に対するセキュリティ対策を実施したことから、メンテナンスコストが増加したこと、また今期中に発売予定であった MVNO 等製品開発の長期化により、ソフトウェア開発にかかる研究開発費が増加したことが主因です。

このように経常利益は期初計画を上回る見込みですが、本年 3 月 30 日に出資したレカム株式会社の株式の市場価格が、第 3 四半期末時点において、簿価より 50%程度下落しております。決算期末に市場価格が 50%程度下落した場合は、減損処理により、評価損が 200 百万円程度発生します。この減損を考慮し、当期純利益は期初予想を 70 百万円程度下回り、300 百万円となる見込みです。ただし、決算期末時点のレカム株式会社の株式の市場価格次第では、減損が発生しない可能性もございます。

また、配当性向は 10%を維持する予定であり、修正はございません。

一方、連結業績に関してですが、売上は、個別の売上が堅調だったことに加え、新規連結子会社の寄与があったことから、約 400 百万円増加し、10,000 百万円となる見込みでございます。

しかしながら、グループとしての協業展開が遅れたこと等により、当初見込んだ水準の利益を達成することが厳しい見込みです。そのため、子会社全体としては、連結調整勘定の償却約 330 百万円をカバーできず、当初予定していた利益を達成することが難しくなり、経常利益は期初予想を 320 百万円下回り 530 百万円、当期純利益は 340 百万円下回り 20 百万円となる見込みです。

レカム株式会社の減損、およびセキュリティ対策費用などは、今期における一時的な費用となります。

また子会社については、今期より準備を開始した協業が具体化していくこと等により、収益力の向上が期待できるものと思われれます。なお、来期業績予想に関しては、来年 3 月の決算発表と同時に公表させていただきます。

来期に向けて、グループで一丸となって、業績の向上を図るべく、協業展開のスピードアップ等に誠心誠意取り組んでいく所存です。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社グループで判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資等の判断を行うことは差し控え下さい。

以 上